博士前期課程 推薦入学

募集人員

専攻	分野	定員	2028 年度 春入学 専攻別募集人員
物質化学生命系専攻	物質科学分野	198 名	若干名
	応用化学分野		
	化学工学分野		
	バイオ工学分野		
エレクトロニクス創発系専攻	電子物理工学分野	106 名	若干名
	電気電子システム工学分野		
社会システム創造系専攻	知能ロボティクス分野	186 名	若干名
	環境都市工学分野		
	航空宇宙海洋工学分野		
	建築学分野		

推薦要件及び出願資格

【推薦要件】

専攻	分野	推薦要件
物質化学生命系専攻	物質科学分野	学業および人物ともに優れ、出身大学等の学長、学部長、学科長、指導教員、あるいはこれらに相当する人物から推薦を得られる者。
	応用化学分野	
	化学工学分野	
	バイオ工学分野	
エレクトロニクス創発系専攻	電子物理工学分野	出身大学等の学科内成績が上位 10%以内であり、学長、学部長、学科長、指導教員、あるいはこれらに相当する人物から推薦を得られる者。
	電気電子システム工学分野	
社会システム創造系専攻	知能ロボティクス分野	出願時における累積 GPA が 3.0 以上の者[注1]。高等専門学校専攻科を修了した者または修了見込みの者については、本科第 4 学年以降の累積成績を対象とする。
	環境都市工学分野	
	航空宇宙海洋工学分野	
	建築学分野	

社会システム創造系専攻の出願希望者は、出願前に、所定の方法により事前相談を申し込み、指導を希望する教員との面談[注 2] を受けなければならない。事前相談では、志望する研究内容、研究指導の可能性及び入学後に必要となる学修等について相互に確認する。なお、事前相談を行った教員が入学後の指導教員となること、又は当該研究室への配属を保証するものではない。

注 1：成績評価において、GPA を 4.0～5.0 の尺度で算出しない大学・高専、または GPA を用いていない大学・高専については、出願前の資格確認により、本基準と同等以上の学業成績を有することを確認する。

注 2：事前相談の詳細は 2028 年 4 月に公表する学生募集要項で確認してください。

【出願資格】

合格した場合は、入学することを確約できる者、かつ、次の各号のいずれかに該当する者。

ただし、大阪公立大学工学部、大阪府立大学工学域（工学部）又は大阪市立大学工学部在籍者・卒業者は出願できませんが、社会システム創造系専攻のみ、卒業者は出願できます。

(1) 我が国の大学を卒業した者及び 2028 年 3 月 31 日までに卒業見込みの者
(2) 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構から学士の学位を授与された者及び 2028 年 3 月 31 日までに授与される見込みの者
(3) 外国において、学校教育における 16 年の課程を修了した者及び 2028 年 3 月 31 日までに修了見込みの者
(4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した者及び 2028 年 3 月 31 日までに修了見込みの者
(5) 我が国において、外国の大学の課程 (*1) を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び 2028 年 3 月 31 日までに修了見込みの者
*1 その修了者が当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了したとされるものに限る。
(6) 外国の大学その他の外国の学校 (*2) において、修業年限が 3 年以上である課程を修了すること (*3) により、学士の学位に相当する学位を授与された者及び 2028 年 3 月 31 日までに授与される見込みの者
*2 その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。
*3 当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。
(7) 専修学校の専門課程 (*4) で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び 2028 年 3 月 31 日までに修了見込みの者
*4 修業年限が 4 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。
(8) 文部科学大臣の指定した者（昭和 28 年 2 月 7 日文部省告示第 5 号）
(9) 本研究科において、個別の出願資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2028 年 3 月 31 日までに 22 歳に達する者
(10) 本研究科において、個別の出願資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者

【注意事項】
出願資格（9)、(10）による志願者は、出願前に「出願資格審査」を受ける必要があります。

入学者選抜方法

推薦書・成績証明書等の提出書類、推薦入学試験の結果を総合的に判定して選考します。

試験科目

専攻	分野	
物質化学生命系専攻	物質科学分野	英語（外部試験結果（TOEIC、TOEFL、IELTS））、小論文、口述試験
	応用化学分野	
	化学工学分野	
	バイオ工学分野	
エレクトロニクス創発系専攻	電子物理工学分野	英語（外部試験結果（TOEIC、TOEFL、IELTS））、小論文、口述試験
	電気電子システム工学分野	
社会システム創造系専攻	知能ロボティクス分野	英語（外部試験結果（TOEIC、TOEFL、IELTS））、口述試験
	環境都市工学分野	英語（外部試験結果（TOEIC、TOEFL、IELTS））、小論文、口述試験
	航空宇宙海洋工学分野	英語（外部試験結果（TOEIC、TOEFL、IELTS））、口述試験
	建築学分野	英語（外部試験結果（TOEIC、TOEFL、IELTS））、口述試験

【注意事項】小論文、口述試験には志望する専攻・分野に必要な基礎学力を判定する内容が含まれます。